

国有林 森林管理局・署等 による 市町村森林行政支援

事例集

(2025年2月版)

注意：各事例については、ページ下部に、当該案件の実施局・署等の連絡先とともに、最寄りの各森林管理局の照会先を記載しています。具体的内容によっては、担当課が変わる場合もありますが、関心ある事例については、遠慮なく最寄り森林管理局の担当にお問い合わせください。

ただし、必ずしも、全国各地で同内容の支援が可能ではなく、類似の支援策を行っている森林管理局・署等もありますので、その旨、あらかじめご了承ください。

● 目次

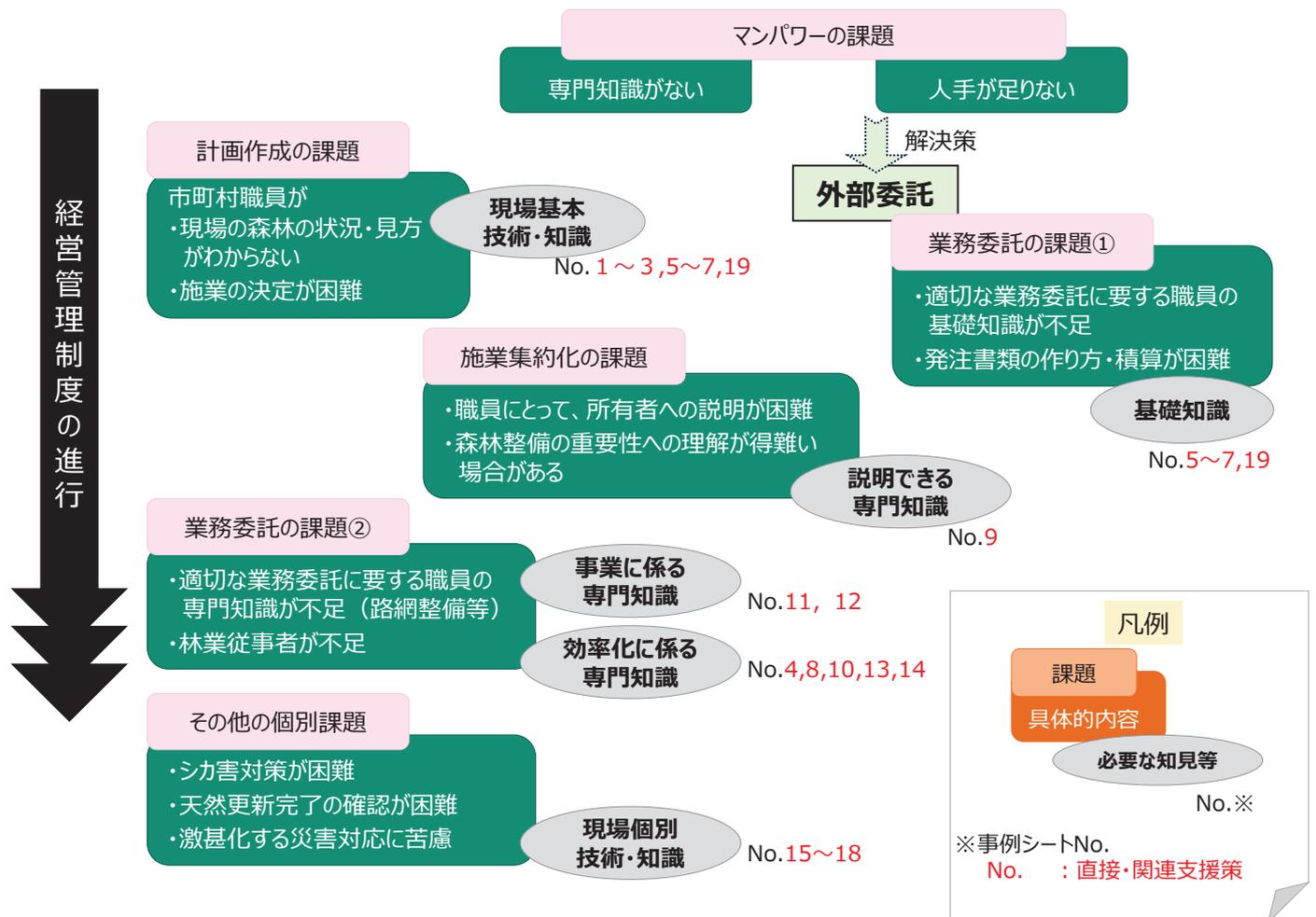
No.	支援種類	識別 ※	概要	ページ
1	合同研修（一般業務研修等参加）		国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ	1
2	合同研修（基礎研修等参加）		国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ	
3	合同研修（基礎研修等参加）		国有林職員向け研修への市町村職員の受入れ	2
4	Web勉強会		森林情報活用に向けた民有林関係者人材育成支援	
5	現地勉強会 等		市町村職員を対象とした森林・林業セミナー	3
6	現場基本技能習得支援 等		森林整備計画策定及び事業実行に向けた支援	
7	現場基本技能習得支援		市町村職員を対象とした森林調査技術支援	4
8	現地検討会（森林施業、採材）等		「新しい林業」の実現に向けた現地検討会	
9	施業連携（共同施業団地）		森林整備推進協定による民国連携	5
10	施業連携（共同施業団地）		森林整備推進協定による民国連携	
11	現地検討会（低コスト造林）		低コスト造林技術の普及に向けた現地検討会	6
12	現地検討会（森林施業）		列状間伐の推進・針広混交林への誘導	
13	現地検討会（路網）		「災害に強い森林づくり」現地検討会	7
14	現地検討会（効率化）		先進技術を活用した森林調査の現地検討会	
15	現地検討会（ICT活用）		ICT活用による効率的な森林管理	8
16	現地検討会（ICT活用）		ドローンを活用した森林被害調査に関する出張講座	
17	現地検討会（獣害対策）		ニホンジカ食害防除対策現地検討会	9
18	現地検討会（被害森林対策）		ナラ枯れ被害に係る情報共有・連携	
19	演習（災害対応）		災害時情報収集演習	10
20	意見交換会 等		既存枠組における意見交換会を通じたアドバイス提供	

※ 識別： 基礎的な知識・技能習得を目指すもの

地域課題についての「よろず相談の場」として活用いただけるもの

これらの事例以外についても課題がありましたら最寄りの局署等へお気軽にご相談ください

市町村における森林行政の課題と国有林による支援



ポイント

- ・局の若手職員向けの一般業務研修に、管内市町村内の希望市町村の職員が参加
- ・おおよそ4日間の研修において、森林施業から林況調査、造林、木材利用等、様々な内容について国有林職員とともに学習
- ・研修期間中、国有林の現場視察や実習も実施

背景・課題

森林・林業関係業務の遂行には、技術的・専門的な用語も含め、基礎的知識は必須となっています。多くの市町村では、初任者に対する専門研修の開催が困難なため、OJTにより人材育成を行っていますが、基礎的知識の教育が困難であったり、指導役職員の負担が大きいといった課題があります。

内容 公益重視の管理経営の一層の推進、森林・林業の再生に貢献していくため基礎知識・技術等を習得させる

○森林施業と植生関連の基礎的知識・技術の習得

- ・森林計画や森林（調査）簿、図面の見方や地況・林況調査の重要性や調査方法、森林の多面的機能の持続的発揮や公益重視の管理経営の推進に向けた多様な森林づくりについて基礎的知識・技術の習得

○造林・育林関連、木材利用における基礎的知識・技術の習得

- ・下刈回数削減や省略・省力化、コンテナ苗の利用推進、低密度植栽、機械の活用を前提とした地拵や下刈の造林・育林関連や生産された素材の利用用途や加工方法について基礎的知識・技術の習得



森林施業と植生関連



造林・育林関連



木材利用

成果・効果/今後の予定

一般業務研修への参加は、今後の業務の遂行だけでなく、効果的なOJTにも有益との意見がありました。今後も、できるだけ多くの市町村職員を、同研修に受け入れる考えです。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：総務課 050-3160-5695

四国：総務課広報・研修主任官 088-821-2052

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

北海道森林管理局 総務課
011-622-5237

ポイント

- ・局の若手職員向けの基礎研修等に、管内市町村の林務担当者等を受入れ
- ・各研修（3～5日間）において、森林計画策定に係る知識や、個別の専門技能について、国有林職員とともに学習
- ・研修によっては、期間中、国有林の現場視察や検討会も実施

背景・課題

市町村の林政上の役割の高まりを踏まえ、国有林職員向けの研修を活用した市町村林務担当職員の技術習得に向けた支援を実施しています。研修では、森林・林業の基礎等、座学及び国有林内の現地実習により、国有林職員とともに学びます。

内容 ○基礎研修A（森林の見方）・・・森林施業と植生関連の基礎的知識及び技術の習得を目的として、森林施業の種類、低コスト作業システムの取組についての講義、森林の見方、踏査のポイント、森林の生育状況把握の仕方など現地実習を実施

○基礎研修B（森林の育成）・・・造林・育林関連の基礎的知識及び技術の習得を目的として、造林事業や間伐についての講義、間伐調査方法、森林被害の状況確認や対応方法、治山事業地見学など現地実習を実施

○ドローン操作技術者育成研修・・・操作の基礎知識と技術の習得を目的として、法令や機器の特性等についての講義を受講した後、ドローン飛行練習場で操作の基礎を実習

成果・効果/今後の予定

研修生からは、「立木の調査方法等は実践で活かせる内容で多くの学びがあった」、「後任にも受講を勧めたい」等の感想がありました。今後もできるだけ多くの市町村職員を受け入れ、人材育成を支援する予定です。

なお、数日に及ぶ研修に参加することは難しいといった意見もあることから、座学の講義をWeb形式による受講も可能とする予定です。



コンパス測定の体験



治山事業地の見学



座学の様子

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：総務課 050-3160-5695

四国：総務課広報・研修主任官 088-821-2052

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

近畿中国森林管理局総務課
050-3160-5695

ポイント

- ・局の若手職員向けの一般業務研修及びドローン研修に、管内の市町村の林務担当職員を受け入れ
- ・各研修において、森林施業、林道・作業道、森林GIS等の基礎的知識を国有林職員とともに習得
- ・一部の研修項目はWebでの参加も可能

背景・課題

市町村においては、森林経営管理制度及び森林環境譲与税の運用等に関わる職員の森林・林業関連の知識習得が重要な課題となっています。各制度が円滑に進むよう、国有林職員の研修に市町村職員を受け入れ、必要な知識の習得に向けた支援に取り組んでいます。

内容 ○「森林施業と植生関連」に関する基礎的知識・実践的技術

座学：森林施業（人工林・天然林の施業）等に必要な基礎知識／境界把握に係る知識・測量技術／森林GISの活用／林道・作業道の基礎的知識

実習：主要樹種・植生の特性把握／林分調査・現地踏査のポイント／林分蓄積の推計方法

○ドローン活用に関する飛行技術・撮影データ処理等の基礎的技術

座学：法令を踏まえた適切な運用に関する基礎知識／自動飛行の設定／ドローン活用事例

実習：ドローン飛行操作／オルソ画像作成



主な樹種・植生



ドローン飛行操作（現地）



成果・効果/今後の予定

参加した市町村職員からは、「今後の森林施業についての方向性を探るためにも充実した内容で、理解を深めるよい機会となった。」、「ドローンの撮影データを解析することで、様々な業務に使えそうと感じ、活用したい。」といった意見が出されました。今後も引き続き、受入を行う予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：総務課 011-622-5237

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：総務課 050-3160-5695

四国：総務課広報・研修主任官 088-821-2052

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施
九州森林管理局
総務課
096-328-3600



ポイント

- ・森林・林業分野で一般に活用されているICTを実際の業務で活用可能となることを目指す実践的内容
- ・市町村の林務担当者や林業事業者・経営体などから参加
- ・気軽に参加しやすいよう、受講希望者の業務の都合にあわせ、夕方時間帯に「Web勉強会」として開催

背景・課題

少子高齢化が進み人手不足が深刻化する中、広大な面積の森林の管理については、ICTなどを積極的に活用し、業務の効率化を図る必要があります。業務の傍らであっても、最新知識・活用技術がしっかりと習得できるよう、中部森林管理局では「Web勉強会」を開催しています。

内容 ○国有林職員が実際に活用している森林情報の仕組や各アプリケーション、現場での活用方法等を解説

○勉強会で使用するデータ等をメールにて事前配布し、参加者は画面を見ながら同じデータを操作し学習可能

○テーマに応じて詳しい局職員が講師で参加し、双方向のやり取りで、疑問点がある場で解決

○リクエスト・反響に応じて、テーマやレベルを設定

【勉強会のテーマと参加状況】

勉強会テーマ	参加者数
Google Earthを活用しよう	45
QGISを活用しよう	80
自分のスマホを現場で活用しよう	45
QGISを活用した図面の作成	18
属性を活用した様々な分析	14
Google Earth Webを活用しよう	14
森林林業におけるICTの現場／航空レーザ計測データとは／自分のスマホを活用しよう	38



スマホにCS立体図を読み込み現場で活用

成果・効果/今後の予定

Web形式勉強会は、業務の都合にあわせて自由に、自分の職場から効率よく参加できると好評でした。内容について、「本を見ながら独学で学ぶより分かりやすかった」、「CS立体図をスマホに読み込み現場で使用。地形と自分の位置関係が確認でき、業務に役立った。」などの感想も寄せられました。現場で役立つ勉強会は、今後も定期的に開催していきます。



勉強会タイトル

※本内容(類似含め)のWeb勉強会は、実施局が限定されます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：技術普及課 011-622-5245

東北：企画調整課 018-836-2243

関東：技術普及課流域管理指導官 027-210-1175

中部：企画調整課 050-3160-6506

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課企画官 民有林連携 088-821-2121

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施

中部森林管理局

企画調整課 050-3160-6506

ポイント

- ・市町村職員の研修参加を容易にし、効率的に基礎知識・技術の習得が可能となるよう、県と国が連携し、日程・内容・場所を調整の上、合同でセミナーを開催
- ・森林経営体や事業体の協力も得ながら、施業現場や原木市場の視察や基礎知識を学ぶ座学などを組み合わせ
- ・地域の林務担当者同士の情報共有、交流の場としても好評

背景・課題

林務行政における市町村の役割が高まる中、各地の市町村では、森林・林業に精通した職員の育成や確保が急務となっています。

このため、都道府県や国が様々な研修・勉強会を開催していますが、「出張先が遠く移動が負担」、「業務多忙で日程調整が難しい」など、参加を見合わせる例も多数見られます。

内容 令和4年度に行った市町村職員アンケートをもとに、県と国とが合同で下記セミナーを県西部の複数箇所で開催

- 民有林、国有林の施業現場の見学会・勉強会
森林作業道作設見学／集造材作業の見学／植付作業及び獣害被害対策作業の体験／収穫調査の体験
- 座学
「高知県産材の活用」（講師：県職員）／「森林の基礎知識」（講師：国有林職員）
- 原木市場（木材共販所）の視察
木材の市況と造材方法の解説／選木機の見学



収穫調査体験



木材共販所見学



座学

成果・効果/今後の予定

参加者から「基礎用語を知り、事業者との会話が円滑にできる」といった声もありました。

今後も、市町村職員が効率的に基礎知識や技術を習得できるよう、関係者連携のもと、現地見学や座学などを組み合わせたセミナーを開催していく考えです。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：技術普及課 011-622-5245

東北：総務課 018-836-2173

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課 088-821-2121

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

四万十森林管理署

0880-34-3155

ポイント

- ・森林整備計画の策定や事業実施に必要な知識・技術を習得するための支援
- ・施業予定林分において、実際の作業や、活用する資料の見方、現地検討会の進め方など含めた実践的な助言・技術指導

背景・課題

自治体の中には、林務専門の部署がないなど、市町村林の管理や森林計画策定の業務を、森林・林業の専門外の部署で遂行している例もあります。

業務を円滑に遂行するためには、林業全般に関する知識や一定の技能の習得が必要となります。

内容 森林整備計画策定や同計画に基づく施業の実施に必要な林業知識・技術の習得を目指した技術的支援

- 森林現況把握のための森林調査方法の指導
・調査地の設定、立木調査、結果取りまとめ等の一連の作業についての技術的指導
- 森林整備の施業方法の決定のための助言等
・施業予定林分において、ドローン画像や現地踏査を踏まえた施業方法決定の判断ポイント等を具体的に助言
・施業集約化の必要性やメリット等、森林共同施業団地について情報提供
- 赤井川村森林整備計画及び同村有林造林事業計画の策定支援
・道総合振興局、当署等の関係機関が参加する現地検討会の開催提案
・同検討会の進め方や意見聴取する要点等についての助言
・検討会資料（各年次の具体的な実施内容等）の作成支援



森林調査方法指導



施業集約化の説明



現地検討会事前準備

成果・効果/今後の予定

林務経験のなかった担当者が、基礎的知識を習得し、計画樹立に向けた作業に対応可能になったとのことです。

現在は、森林共同施業団地による木材の協調出荷等の取組に移行しています（No. 9）

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：計画課 018-836-2207

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：総務課 050-3160-6514

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：計画課課長補佐 088-821-2100

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施

石狩森林管理署

011-622-5111



ポイント

- ・市町村支援を円滑に行うため、県・市町が一同に会した会議体設置
- ・技術支援に関する要望アンケートを同会議にて実施。回答結果を踏まえ、市の職員を対象に、現場の知識・技術についての実習を国有林内で実施
- ・参加者は実践的体験を通じ、必要な知識・技術を習得

背景・課題

市町村林務行政については、市町村森林整備計画の策定、森林経営計画の認定、森林経営管理制度の運用等多岐にわたります。
現場経験の少ない職員も、現場の状況を踏まえた実効性の高い計画の作成、当該計画を踏まえた各種制度の的確な運用等、基礎的な知識・技術習得が必須となります。

内容 主伐再造林の促進に向けた適切なゾーニングの実施等に資するよう、自治体職員が林分蓄積をはじめとする林況把握手法などを習得するための技術支援

○現場実習等（実績）

- ・ドローン飛行に係る法令・飛行ルールの解説と操作体験
- ・国有林を活用し、収穫調査における胸高直径、樹高等、解説を受けながら計測
- ・現地で計測したデータを基に材積を求める内業を実施
- ・木材（素材）の生産現場の見学会、計測した樹高と伐採後の長さの比較体験

○現場実習・技術説明会（今後の予定）

- ・要間伐林分の見極め：林分の混み具合の把握方法
- ・間伐予定箇所の蓄積把握：標準地調査方法



計測方法の現地説明



参加者による計測体験



データを基にした求積

成果・効果/今後の予定

参加者からは、解説を受けつつ現場実習や内業等による林況把握や現場見学を体験できたことで、業務の参考になったとの感想がありました。今後も地元自治体の要望に基づき、基礎的な林業技術の習得等に向けた支援を進めます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：技術普及課011-622-5245

東北：技術普及課018-836-2023

関東：技術普及課流域管理指導官 027-210-1175

中部：技術普及課050-3160-6553

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：技術普及課088-821-2121

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施

下越森林管理署

0254-22-4146

ポイント

- ・県、市町担当者及び林業事業者を対象として、「新しい林業」の推進に向けた生産性向上・低コスト化の各種取組を紹介・実地体験
- ・森林管理署職員や生産請負事業者等の採材技術の向上に向けた採材検討会に県、市町林務担当者も参加

背景・課題

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を図る「新しい林業」の実現には、生産性の向上・造林の低コスト化に加え、市場の価格の変動に対応した採材に取り組み、木材の有利販売を実現する必要があります。
これらの取組を効果的に進めるためには、国有林職員含め、地域の林業関係者の技術向上や意識醸成が重要です。

内容 「新しい林業」の普及、採材技術の向上を目的として開催

○現地検討会

- ・一貫作業システムにおける機械地拵の効果検討、大苗導入による保育の省力化の取組を紹介
- ・早生樹ユリノキ植栽による育林経費の削減の可能性について取組を紹介
- ・下刈省力化の一手法として進めている筋刈導入の取組を紹介

○採材検討会

- ・市場のニーズを捉えた採材方法と効率的な素材生産工程の検討
- ・各班の検討採材結果（根元の取扱いや各種欠点の見極め）について議論し、有利採材への目線合わせを実施

※新しい林業：

従来の施業方法等を見直し、開発が進みつつある新技術を活用するなどして、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする林業



ユリノキ植栽の検討



筋刈に向けた方形植の検討



採材検討の様子

成果・効果/今後の予定

機械地拵により、長尺の残材やかん木類の整理が行われ、植付から保育までの効率的な作業が可能となりました。「新しい林業」の実現に向けた取組等を関係者間で共有しつつ、得られた成果の普及等を進めていきます。

※全局で類似の取組を行っていますが、詳細は各局にお尋ねください。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：森林整備第一課 011-622-5218

東北：技術普及課 018-836-2214

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：資源活用課 050-3160-6569

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施

庄内森林管理署

0235-22-3331

ポイント

- ・これまでの技術支援（No. 6）の発展系としての森林整備推進協定締結
- ・森林共同施業団地の設定及び大型運材車の乗り入れが可能なストックヤードの新設による、民・国での木材の協調出荷

背景・課題

村有林には山土場のスペースがなく、路網の共用により国有林の山土場を使用することが必要でした。村有林の毎年の施業規模は小さく、近隣に製材工場等の需要者が所在していないことから、伐採した木材を有利な価格で販売することは困難な状況でした。

内容

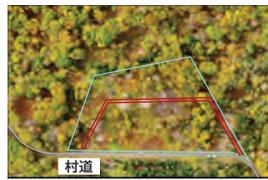
- 赤井川地域森林整備推進協定の締結及び村有林と国有林の森林共同施業団地における施業の実施
 - ・森林共同施業団地における村有林の搬出間伐を支援するとともに、国有林の路網を活用した間伐等も計画
- 北海道とも連携した村有林の間伐等のための森林調査の共同実施
 - ・村が検討している針広混交林化の手法として、面的複層林施業を提案するとともに補助制度を紹介
 - ・北海道の出先機関とも連携し、主伐・間伐予定箇所における森林調査（選木及び材積調査）を三者で実施
- 民有林と国有林で共用するストックヤードの設置及び木材の協調出荷
 - ・大型運材車がバックや転回なしで利用可能な規模の遊休村有地（原野）をストックヤード候補地に選定
 - ・候補地内でストックヤードの区域を確定するため、村と共同で高精度なドローンを用いて測量を実施
 - ・先行した取組を行っている積丹町にも要請し、ストックヤード等の現地検討会を実施・意見交換



搬出間伐実施



高精度ドローン測量



ストックヤード全景

成果・効果/今後の予定

ストックヤード完成後は、私有林からの受入れも視野に協調出荷を実施します。生産ロットが小さい村有林材と国有林材の同時販売により、道内遠隔地からの買い付けも期待できます。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：計画課 011-622-5241
東北：技術普及課 018-836-2053
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：計画課 050-3160-6537

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：計画課流域管理指導官 088-821-2100
九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施
石狩森林管理署
011-622-5111



ポイント

- ・国有林と民有林（自治体、林業成長産業化協議会）との協定に基づき、連携、協力した効率的な森林施業を実施
- ・長期的、持続的な森林経営や林業成長産業化を目指し、協定対象地域を市全域に拡大
- ・大館市は、本取組による成果を踏まえ、周辺私有林に対する森林経営管理制度に基づく森林整備の推進を更に強化

背景・課題

森林経営管理制度の推進において、集積計画対象森林における採算性の確保が課題の一つとなっています。民有林と国有林が連携して施業地を集約化し、林業専用道、ストックポイントの共用等による搬出作業の効率化や協調出荷を行うことで有利販売に繋げるなど、森林整備推進協定による取組成果は、こうした課題の解決に資するとの期待ができます。

内容 ○森林整備推進協定に基づく共同施業団地の取組

- ・現地検討会や運営会議を通じ、施業方法・実施計画・新たな団地設定等について意見交換や情報共有
- ・協調出荷に向けた協議、地域の木材市況動向や出荷先の情報交換
- ・搬出間伐、共同土場の設置、協調出荷の実施（民・国）
- ・民有林では皆伐・再造林の一貫作業システム、林業専用道新設、高性能林業機械を活用した集約的施業を実施
 - ➔ 搬出作業の効率化や協調出荷により、有利販売に繋がることが期待
- 林業成長産業化の推進等に向けた協定対象地域の拡大（新規団地の設定等）



現地検討会の様子



新設された林業専用道



自治体担当職員との協議

成果・効果/今後の予定

協定対象地域を市全域に拡大したことで、私有林の森林整備を含めた長期的、持続的かつ効率的な森林施業が可能となりました。今後も地域の森林整備に貢献できるよう取り組んでいきます。

※協定に基づく取組内容は、国有林・民有林(自治体)と協議・調整の上、決定します。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：計画課 011-622-5241
東北：技術普及課 018-836-2053
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：計画課 050-3160-6537

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：計画課流域管理指導官 088-821-2100
九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施
米代東部森林管理署
0186-50-6130



ポイント

- ・「新しい林業」の実現や地域課題の解決に向け、森林管理局・森林管理署及び県や民有林関係者による連携・協力を推進
- ・特に地域での関心が高い、低コスト化・生産性向上等の各種取組や最新技術に関する情報を、様々な機会を通じて積極的に提供・共有

背景・課題

国有林ではこれまでも、森林施業の低コスト化に向け、地域の森林・林業関係機関や林業経営体等と連携しながら、現地検討会の開催に取り組んできました。
特に現行の「森林・林業基本計画」において示された「新しい林業」の実現に向け、低コスト造林の推進に資する最新技術に関する情報共有を進めるなど、地域全体の林業関係者への知識・技術の普及が重要となっています。

内容 ○現地検討会（熊本南部署管内）

低コストモデル実証団地における、低密度植栽箇所や早生樹の生育状況の解説、高下刈りを実演

○現地検討会（大分西部署管内）

I C T等先端技術を導入した新しい林業機械（リモコン式チップパー等）を活用することで、伐倒・集材・搬出といった一連の作業が効率的・省力的・安全に行える新しい作業システムのデモンストレーションを実施

○情報共有の促進（熊本南部、大分西部森林管理署管内）

管内の各県・市町村における取組に関する情報が関係者間で広く共有できるよう、各森林管理署等が取り組んでいるドローンの活用や低コスト造林の推進などに関する事例の情報を様々な機会に主導的・積極的に提供



機械下刈の実演



先端技術の見学



新型チップパー



情報提供の様子

成果・効果/今後の予定

国有林のフィールドを活用し様々な技術の実証等を行うとともに、各森林管理署等主催の現地検討会において参加者アンケートなどを実施し、要望を聞き取りつつ、最新技術に関する情報提供や技術支援に積極的に取り組んでいきます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：森林整備第一課 011-622-5218

東北：技術普及課 018-836-2214

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：企画調整課 050-3160-6506

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：計画課流域管理指導官 088-821-2100

九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施

九州森林管理局

096-328-3524

熊本南部森林管理署

0966-23-3311

大分西部森林管理署

森林技術・支援センター



0973-23-2161

0985-82-2211

ポイント

- ・県、市町村、林業経営体の方々とともに、100年先を見据えた「多様な森林づくり」の取組について、現況を見ながら解説・検討
- ・列状間伐によるコスト・安全面の効果を紹介
- ・針広混交林化にあたっての課題等の確認

背景・課題

森林・林業基本計画において、国有林は、針広混交林や複層林など、多様な森林づくりを積極的に進めていくこととされています。
効率的な森林整備の推進や生物多様性保全の観点からも望ましい取組ですが、課題も多く、実際に現場で確認しながら理解していく機会は、非常に貴重なものとなります。

内容 列状間伐を実施した林分において、現況や課題を確認し、今後の多様な森林づくりの取組について検討

○過去2回の列状間伐の施業結果等の確認

- ・過去の施業の前後と現況とを、写真やデータも用いながら確認
- ・作業効率向上によるコストダウンや安全性の向上などについて説明

○下層植生の導入を図りながら針広混交林へ誘導する場合の課題等について説明

- ・獣害対策や広葉樹の発生を促進する方法等について説明

○現況や課題解説を踏まえ、検討・意見交換



列状間伐実施後の林分



2回の間伐がクロスしている状態

成果・効果/今後の予定

参加者からは、列状間伐について、経過林分の確認やメリットの理解が進んだという感想がありました。
混交林化における獣害対策や長伐期施業による大径材の需要喚起など、課題への理解も進みました。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：計画課 018-836-2207

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：計画課 050-3160-6537

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：計画課課長補佐 088-821-2100

九州：技術普及課民国連携担当 096-328-3593

本事例の実施

高知中部森林管理署

0887-58-3131

ポイント

- ・災害に強い森林づくりについての国有林職員向けの現地検討会に、地域の経営体の参加受け入れ
- ・地形立体図（写真はCS立体図※）や実際の現場の状況を踏まえ、路網作設・施業の方法等について意見交換

背景・課題

森林資源の充実を背景に、主伐による伐採面積は増加傾向にあります。一方で、近年、豪雨災害等が頻発していることなど踏まえ、これまで以上に、「災害に強い森林づくり」の考えの下での適切な森林整備の実施が求められています。

内容 災害に強い森林づくりのための技術活用等についての研修・普及目的で開催

○座学

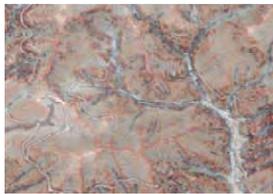
- ・CS立体図活用による的確な地形把握及びその後の業務の効率化について解説

○現地検討会

- ・現地の植生・土質も見ながら、適切な路網作設方法について検討
- ・間伐作業の主伐時への影響に関する解説などを踏まえ、適切な施業方法や留意点等について、意見交換

※CS立体図：

谷・尾根を、赤・青色及びそれぞれの濃淡で表した、一般の地形図より詳細な地形表現図。路網開設など、施業に必要な地形判読に有用。



CS立体図



現地検討会



現地検討会

成果・効果/今後の予定

参加した経営体の方達から、CS立体図の活用への積極的な意見などが聞かれました。今後は地域の経営体、市町村にも多く参加いただけるよう継続開催を検討していきます。

※路網整備については、林野庁事業等による他の研修なども開催されています。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：計画課 011-622-5241

東北：森林整備課 018-836-2162

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：森林整備課 050-3160-6575

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：森林技術・支援センター企画官(技術開発・普及) 088-821-2250

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施

宮崎森林管理署都城支署

0986-23-4566

ポイント

- ・自治体・森林組合・林業経営体の職員などを対象として、森林を3次元で計測する機器（地上型3Dレーザスキャナ）活用に関する現地検討会開催
- ・参加者（同機器の活用経験が少ない方達）が実際に計測・分析等を体験
- ・最新技術により、経験等に左右されずに精度の高い成果が得られることを確認

背景・課題

森林・林業基本計画において、「新しい林業」の実現に向け、林業作業の省力化や効率化を図るため、新技術の導入を積極的に進めることとされています。

森林資源把握においても、レーザ測量等の新技術導入による作業効率や精度向上が期待され、実務への導入に向けた検討が進められているところです。

自治体職員にとっても、こうした新技術の現状・課題について把握することは有意義です。

内容 ○地上型3Dレーザスキャナの操作体験・取得データ解析

- ・機器の操作方法等の説明後、森林にて実際の操作を体験
- ・計測した結果を専用ソフトで解析、データ出力
- ・今回の参加者の計測値と熟練職員の計測値とを比較し、同程度の精度であることを確認

○現地検討会を踏まえた意見交換

※新しい林業：

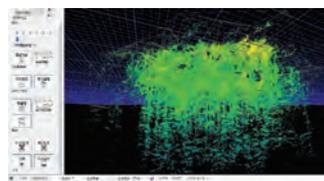
従来の施業方法等を見直し、開発が進みつつある新技術を活用するなどして、伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする林業



調査手法の説明



操作体験



出力した3Dデータ

成果・効果/今後の予定

コスト面から機器導入は困難であるものの、新技術に触れる機会には有意義だったといった声がありました。

今後については未定（要望があれば対応）。

※3Dレーザ機器を所有している森林管理署は一部に限られます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：資源活用第一課 011-622-5247

東北：技術普及課 018-836-2023

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：資源活用課 050-3160-6565

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：資源活用課収穫係 088-821-2170

九州：技術普及課民団連携担当 096-328-3593

本事例の実施

福島森林管理署

024-535-0121



ポイント

- ・ 県・市町村林務担当者や林業事業者の職員等を対象として、ICT活用による森林管理に関する現地検討会を開催
- ・ 地上型3Dレーザスキャナ、ドローンを活用した計測・分析等、効率的な森林調査を体験、見学
- ・ ドローンによるシカ防護柵点検（自動運転）のデモンストレーション

背景・課題

林業の担い手不足の解消等と事業の効率化等を目指し、林業界でもICTを活用した取組が各地で進められています。

市町村の林務担当者は、外部に事業を委託するためにも、先進的な技術の現状や課題を把握しておくことが重要です。

内容 ICTを活用した森林管理について、実地体験、デモンストレーションの見学及び意見交換

- 地上型3Dレーザスキャナの現地体験
 - ・ 森林内で操作、専用のソフトでデータ解析（立木位置・本数・材積等）を体験
- ドローンによる森林資源解析のデモンストレーション
 - ・ 地形に追従したドローンの自動飛行や専用ソフトを活用した森林資源解析を見学
- ドローン自動運転のデモンストレーション
 - ・ 自動運転によるシカ防護柵の点検実施を見学



3Dレーザスキャナ操作



ドローン飛行デモ



自動運転

シカ防護柵点検

成果・効果/今後の予定

参加者からは、ICTを活用した森林資源量調査の手法や、ドローン活用による効率的な森林管理に高い関心が寄せられました。

今後も、現地検討会等を開催し、ICTを活用した森林管理を推進していく予定です。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：資源活用第一課 011-622-5247

東北：技術普及課 018-836-2023

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：資源活用課 050-3160-6565

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

※3Dレーザ機器を所有している森林管理署は一部に限られます。

本事例の実施
滋賀森林管理署
050-3160-6115



ポイント

- ・ 危険と困難が伴う森林の被害調査におけるドローンの有効性について、出張講座により現地に紹介
- ・ 被害状況確認や撮影画像のオルソ化（※）に係る作業を実演・説明

背景・課題

豪雨や豪雪など、毎年各地で森林被害が発生しています。応急処置や復旧工事の検討・実施のために、被害調査の実施は必須ですが、被害発生箇所に足を踏み入れることは容易ではなく、危険も伴います。

そこで、効率的かつ安全な調査方法として、ドローンの活用により、現地を安全に撮影することが有効です。さらに、撮影画像の技術的処理により、現場実態の詳細かつ正確な把握が可能となります。

内容 ドローンを活用し、効率的かつ安全な森林の被害調査や画像処理技術を実演・説明

- ドローンによる森林被害状況の調査
 - ・ 大雪による被害発生が懸念される箇所でドローン飛行
 - ・ 空中から広範囲を見渡すことにより、短時間で効率的に被害状況の有無を確認
- ドローンによる空中写真の撮影及びオルソ化の実演
 - ・ 撮影した空中写真をその場でオルソ化する一連の工程を実演・説明
 - ・ 被害箇所の視認性が向上し、現地における測量等の作業を省略することで安全性が確保できる利点を説明

※オルソ化：

空撮で生じる写真の歪みを修正し、面積・位置が正確になるような処理を行うこと。



ドローンの操作実演



オルソ化の実演



オルソ化した空中写真

成果・効果/今後の予定

参加者からは、「森林被害状況の把握に有効であることが分かった」などの声をいただきました。

今後も、実際の現場におけるICT活用の実演等を通じ、民有林への技術支援を行っていきます。

各森林管理局 担当課・連絡先

北海道：資源活用第一課 011-622-5247

東北：企画調整課 018-836-2228

関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175

中部：技術普及課 050-3160-6553

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412

技術普及課 06-6881-3524

四国：治山課治山課長 088-821-2150

九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施
島根森林管理署
050-3160-6130



ポイント

- ・県の研究者から、シカの生態や対策の留意点等について講演
- ・国有林から、局管内における獣害対策の取組や、低コストで効果の高い「小林式誘引捕獲法」などを紹介
- ・国有林内の「獣害対策展示エリア」において、わなの設置体験等実施

背景・課題

ニホンジカの生息域の拡大により、植栽木の食害は深刻化の一途をたどり、再生林や適切な森林整備の実施に支障を及ぼしています。
この対策に地域一体で取り組むため、平成28年度から、国、県、市町村において、対策の成果向上に向けた情報・意見交換の場を設けています。

内容 ○岐阜県森林研究所の研究者から「ニホンジカ対策の現状と課題」と題した講演
・シカの生態や林業被害、岐阜県内の生息状況等の説明
・各対策の効果、メリット・デメリットや実施上の留意点など解説
○中部森林管理局から、局での獣害対策の取組等を紹介
・錯誤捕獲対策、「小林式誘引捕獲法」、捕獲通報システムの実証・導入等を紹介
○七宗国有林内に設置されている獣害対策展示エリアや捕獲器具等の紹介
・常設してある各種わなについて、岐阜森林管理署及び森林技術・支援センターと開発メーカーから説明
・くくりわなの設置体験の実施



研究者による講演

小林式誘引捕獲について



国有林における取組紹介



各種捕獲器具の説明

成果・効果/今後の予定

今回紹介した「小林式誘引捕獲法」（国有林職員考案）は非常に関心が高く、実技講習会の要望も多いことから、今後、当該講習会等の開催についても検討していきます。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：保全課 011-622-5250
東北：保全課 018-836-2035
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：技術普及課 050-3160-6548

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：森林技術・支援センター企画官（技術開発・普及）
088-821-2250
九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

中部森林管理局
森林技術・支援センター
0576-25-3033

ポイント

- ・関係機関と連携し、知見を共有するための現地検討会を開催
- ・現地にて、専門家（森林総合研究所の研究員）から、被害の特徴や発生メカニズム、防除手法等について解説
- ・現場にて国有林で実施した防除の実例を紹介
- ・各機関で取り組むべき事項等について、確認

背景・課題

近年、日本各地でナラ類やシイ・カシ類が夏から秋にかけて枯れるナラ枯れ被害の増加が問題になってきています。
被害状況を把握するための監視体制の確立や防除手法に係る情報共有など、関係機関との連携が重要です。

内容 現地検討会により、防除方法や対策等について、関係機関で具体的に情報を共有

- 森林総合研究所の研究員から解説
・ナラ枯れ被害の特徴や発生メカニズム、被害を見分けるポイント等
- 国有林で実施した防除事例紹介
・ナラ枯れを発生させる「ナラ菌」の媒介者であるカシノナガキクイムシ（カシナガ）の捕獲シートによる防除事例の紹介
- 今後の重点取組等について、関係機関で確認



研究員による説明



捕獲シートの設置状況



カシナガの穿入孔

成果・効果/今後の予定

穿入孔など、実際に現場で被害を見分けるポイントについて、確認ができました。
今後、重点的にパトロールすべき場所や枯損木の処理等の実施について、関係者間で情報共有することの確認ができました。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：保全課 011-622-5250
東北：保全課 018-836-2082
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：保全課 050-3160-6521

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：保全課企画官 088-821-2051
九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施
四万十森林管理署
0880-34-3155

ポイント

- ・地元自治体との「林野災害時等におけるドローンの利活用に関する協定」に基づき、災害対応についての演習実施
- ・現地検討では、ドローンにより空撮した動画を配信し、現場対応等検証
- ・地域防災アプリを活用した災害報告訓練実施

背景・課題

大規模自然災害時、地域住民の安全確保等の観点から、現場状況の迅速・的確な把握が必須となっています。現場に入ることが困難な場合など、ドローン空撮による情報把握も有効です。いざという時のため訓練を実施し、手順を確認したり、課題の検証を行っていくことも非常に重要です。

内容 県と森林管理局が平成31年に締結した「林野災害時等におけるドローン利活用協定」に基づき、演習を実施

- ドローンによる空撮・動画配信の検証
 - ・現場空撮動画を災害本部にWebアプリにて配信。Webアプリ別の通信状況や本部からのリモート指示対処も検証
- ドローン操縦の指導等
 - ・ドローンアカデミー四国の講師による、改正航空法の解説やドローン・アプリの紹介
 - ・自動飛行設定方法等の講習
- 地域防災アプリの活用
 - ・地域防災ヘルパーも参加しての、モバイルアプリを活用した現地からの山地災害報告訓練



現場空撮訓練



災害本部にて動画確認



ドローン操作状況

成果・効果/今後の予定

本取組は、協定締結以降、毎年、行っており、現場の連携体制も確立してきたところです。これまでに、本部と現場との連絡や、画像確認等、実用での効果が十分に期待できる結果が得られました。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：企画課 011-622-5228
東北：企画調整課 018-836-2228
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：企画調整課 050-3160-6506

※本内容に類する支援を、地域の実情に応じて実施予定です。

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：企画調整課課長補佐 088-821-2160
九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施
徳島森林管理署
088-637-1230

ポイント

- ・既存の「森林・林業民間連携支援チーム」をベースとして意見交換会を実施
- ・森林環境譲与税や森林経営管理制度の課題等を関係者で共有
- ・森林管理局から、上記課題解決に資するウェブサイト紹介や地域林政アドバイザーの情報提供

背景・課題

市町村が抱える森林・林業に関する課題解決に向け、以前から情報交換を行っている様々な枠組を活用することも有効です。本事例の場合、木材生産ネットワークをベースに作られた民間連携支援チームですが、造林技術に関する最新情報の提供や、今、市町村にとって一番関心の高い譲与税や経営管理制度の課題共有、その解決に向けたアドバイス提供の場などとして活用されています。（こうした枠組は全国各地に既に設定されています。）

内容 既存のネットワークを通じ、年1回の意見交換会の開催、情報共有等実施

- 佐賀県から、初期の樹高成長に優れるサガンスギについての情報提供
- 市町村から、森林環境譲与税や森林経営管理制度の取組現状と課題等説明
- 森林管理局から、上記課題に対するアドバイス等提供
 - ・九州森林管理局の民有林との連携に係るウェブサイトの紹介
 - ・地域林政アドバイザーに関する情報



意見交換会の様子



佐賀県林業試験場提供



森林管理局ウェブサイト

成果・効果/今後の予定

関係者間のネットワークを通じ、地域の現状や課題、最新情報についての情報共有と、課題解決の糸口となる助言提供の機会となりました。今後も、地域の林業関係の様々な会議や協議会への参画を通じ、地域課題を共有し、解決に役立つ情報提供や、さらにフィールドの提供などにも協力していきます。

各森林管理局 担当課・連絡先
北海道：技術普及課 011-622-5245
東北：企画調整課 018-836-2273
関東：技術普及課 流域管理指導官 027-210-1175
中部：技術普及課 050-3160-6553

※各地において類似の枠組があります(枠組の種類・名称等は異なります)。

近畿中国：企画調整課 06-6881-3412
技術普及課 06-6881-3524
四国：技術普及課企画官 民有林連携 088-821-2121
九州：技術普及課民間連携担当 096-328-3593

本事例の実施
佐賀森林管理署
0952-26-1111

北海道森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
森林管理署等	所在地	電話	E-mail
石狩森林管理署	北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番	011-622-5111	h_ishikari☆maff.go.jp
空知森林管理署	北海道岩見沢市3条東17丁目34番地	0126-22-1940	h_sorachi☆maff.go.jp
空知森林管理署 北空知支署	北海道雨竜郡幌加内町字清月	0165-35-2221	h_kitasorachi☆maff.go.jp
胆振東部森林管理署	北海道白老郡白老町日の出町3丁目4番1号	0144-82-2161	h_iburitobu☆maff.go.jp
日高北部森林管理署	北海道沙流郡日高町栄町東2丁目258-3	01457-6-3151	h_hidakahokubu☆maff.go.jp
日高南部森林管理署	北海道日高郡新ひだか町静内緑町5丁目6番5号	0146-42-1615	h_hidakananbu☆maff.go.jp
留萌北部森林管理署	北海道天塩郡天塩町新栄通6丁目	01632-2-1151	h_rumoihokubu☆maff.go.jp
留萌南部森林管理署	北海道留萌市沖見町2丁目71番地1	0164-42-2515	h_rumoinanbu☆maff.go.jp
上川北部森林管理署	北海道上川郡下川町緑町21番地4	01655-4-2551	h_kamikawahokubu☆maff.go.jp
宗谷森林管理署	北海道稚内市港4丁目6番6号	0162-23-3617	h_soya☆maff.go.jp
上川中部森林管理署	北海道旭川市神楽3条5丁目3番11号	0166-61-0206	h_kamikawachubu☆maff.go.jp
上川南部森林管理署	北海道空知郡南富良野町字幾寅	0167-52-2772	h_kamikawanambu☆maff.go.jp
網走西部森林管理署	北海道紋別郡遠軽町大通北4丁目1-1	0158-42-2165	h_abashiriseibu☆maff.go.jp
網走西部森林管理署 西紋別支署	北海道紋別郡滝上町字滝ノ上原野3線北1番地	0158-29-2231	h_nishimonbetsu☆maff.go.jp
網走中部森林管理署	北海道常呂郡置戸町字置戸398-99	0157-52-3011	h_abashirichubu☆maff.go.jp
網走南部森林管理署	北海道斜里郡小清水町南町1丁目24番21号	0152-62-2211	h_abashirinambu☆maff.go.jp
根釧西部森林管理署	北海道釧路市千歳町6-11	0154-41-7126	h_konsenseibu☆maff.go.jp
根釧東部森林管理署	北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号	0153-82-2202	h_konsentobu☆maff.go.jp
十勝東部森林管理署	北海道足寄郡足寄町北3条2丁目3-1	0156-25-3161	h_tokachitobu☆maff.go.jp
十勝西部森林管理署	北海道帯広市東9条南14丁目2番地2	0155-24-6118	h_tokachiseibu☆maff.go.jp
十勝西部森林管理署 東大雪支署	北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線231	01564-2-2141	h_higashitaisetsu☆maff.go.jp
後志森林管理署	北海道虻田郡倶知安町北2条東2丁目	0136-22-0145	h_shiribeshi☆maff.go.jp
檜山森林管理署	北海道檜山郡厚沢部町緑町162-28	0139-64-3201	h_hiyama☆maff.go.jp
渡島森林管理署	北海道二世郡八雲町出雲町13-4	0137-63-2141	h_oshima☆maff.go.jp

東北森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
森林管理署等	所在地	電話	E-mail
津軽森林管理署	青森県弘前市豊田2-2-4	0172-27-2800	t_tugaru☆maff.go.jp
津軽森林管理署 金木支署	青森県五所川原市金木町芦野200-498	0173-53-3115	t_kanagi☆maff.go.jp
青森森林管理署	青森県青森市篠田3-22-16	017-781-0131	t_aomori☆maff.go.jp
下北森林管理署	青森県むつ市金曲一丁目4-6	0175-22-1131	t_shimokita☆maff.go.jp
三八上北森林管理署	青森県十和田市西二番町1-27	0176-23-3551	t_sanpachi☆maff.go.jp
岩手北部森林管理署	岩手県八幡平市荒屋新町41-8	0195-72-2221	t_iwatehokubu☆maff.go.jp
三陸北部森林管理署	岩手県宮古市磯鶏石崎4-6	0193-62-6448	t_sanrikuhokubu☆maff.go.jp
三陸北部森林管理署 久慈支署	岩手県久慈市夏井町大崎14-12	0194-53-3391	t_kuji☆rinya.maff.go.jp
三陸中部森林管理署	岩手県大船渡市盛町字津野沢7-5	0192-26-2161	t_sanrikucyubu☆maff.go.jp
盛岡森林管理署	岩手県盛岡市北山2-2-40	019-663-8001	t_morioka☆maff.go.jp
岩手南部森林管理署	岩手県奥州市水沢東上野町12-17	0197-24-2131	t_iwatenambu☆maff.go.jp
岩手南部森林管理署 遠野支署	岩手県遠野市東館町7-39	0198-62-2670	t_touno☆maff.go.jp
宮城北部森林管理署	宮城県大崎市古川東町5-32	0229-22-2074	t_miyagihokubu☆maff.go.jp
仙台森林管理署	宮城県仙台市青葉区東照宮1-15-1	022-273-1111	t_sendai☆maff.go.jp
米代東部森林管理署	秋田県大館市上代野字中岱3-23	0186-50-6130	t_yoneshirotoibu☆maff.go.jp
米代東部森林管理署 上小阿仁支署	秋田県北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	0186-77-2422	t_kamikoani☆maff.go.jp
米代西部森林管理署	秋田県能代市御指南町3-45	0185-54-5511	t_yoneshiroseibu☆maff.go.jp
秋田森林管理署	秋田県秋田市河辺和田字和田156-3	018-882-2311	t_akita☆maff.go.jp
秋田森林管理署 湯沢支署	秋田県湯沢市田町二丁目6-38	0183-73-2164	t_yuzawa☆maff.go.jp
由利森林管理署	秋田県由利本荘市水林439	0184-22-1076	t_yuri☆maff.go.jp
庄内森林管理署	山形県鶴岡市未広町23-37	0235-22-3331	t_syounai☆maff.go.jp
山形森林管理署	山形県寒河江市元町1-17-2	0237-86-3161	t_yamagata☆maff.go.jp
山形森林管理署 最上支署	山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	0223-62-2122	t_mogami☆maff.go.jp
置賜森林管理署	山形県西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	0238-62-2246	t_okitama☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

関東森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
磐城森林管理署	福島県いわき市四倉町字東2-170-1	0246-66-1234	ks_iwaki_postmaster☆maff.go.jp
福島森林管理署	福島県福島市野田町7-10-4	024-535-0121	ks_fukushima_postmaster☆maff.go.jp
福島森林管理署白河支署	福島県白河市字郭内128-1	0248-23-3135	ks_shirakawa_postmaster☆maff.go.jp
棚倉森林管理署	福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73-2	0247-33-3111	ks_tanagura_postmaster☆maff.go.jp
会津森林管理署	福島県会津若松市追手町5-22	0242-27-3270	ks_aizu_postmaster☆maff.go.jp
会津森林管理署南会津支署	福島県南会津郡南会津町山口字村上867	0241-72-2323	ks_minami-aizu_postmaster☆maff.go.jp
塩那森林管理署	栃木県大田原市宇田川11787-15	0287-28-3125	ks_enna_postmaster☆maff.go.jp
日光森林管理署	栃木県日光市土沢1473-1	0288-22-1069	ks_nikko_postmaster☆maff.go.jp
群馬森林管理署	群馬県前橋市岩神町4-16-25	027-210-1203	ks_gunma_postmaster☆maff.go.jp
利根沼田森林管理署	群馬県沼田市鍛冶町3923-1	0278-24-5535	ks_tone-numata_postmaster☆maff.go.jp
吾妻森林管理署	群馬県吾妻郡中之条町大字伊勢町771-1	0279-75-3344	ks_agatsuma_postmaster☆maff.go.jp
下越森林管理署	新潟県新発田市大手町4丁目4-15	0254-22-4146	ks_kaetsu_postmaster☆maff.go.jp
下越森林管理署村上支署	新潟県村上市緑町3-1-13	0254-53-2151	ks_murakami_postmaster☆maff.go.jp
中越森林管理署	新潟県南魚沼市美佐島61-8	025-772-2143	ks_chuetsu_postmaster☆maff.go.jp
上越森林管理署	新潟県上越市大道福田555番地	025-524-2180	ks_jyuetstu_postmaster☆maff.go.jp
茨城森林管理署	茨城県水戸市笠原町978-7	029-243-7211	ks_ibaraki_postmaster☆maff.go.jp
東京神奈川森林管理署	神奈川県平塚市立野町38-2	0463-32-2867	ks_tokyo-kanagawa_postmaster☆maff.go.jp
伊豆森林管理署	静岡県伊豆市牧之郷546-5	0558-74-2522	ks_izu_postmaster☆maff.go.jp
静岡森林管理署	静岡県静岡市葵区駿府町1-120	054-254-3401	ks_shizuoka_postmaster☆maff.go.jp
天竜森林管理署	静岡県浜松市浜北区中瀬2663-1	053-588-5591	ks_tenryuu_postmaster☆maff.go.jp
埼玉森林管理事務所	埼玉県秩父市大野原491-1	0494-23-1260	ks_saitama_postmaster☆maff.go.jp
千葉森林管理事務所	千葉県千葉市稲毛区稲毛1-7-20	043-242-4656	ks_chiba_postmaster☆maff.go.jp
山梨森林管理事務所	山梨県甲府市宮前町7-7	055-253-1336	ks_yamanashi_postmaster☆maff.go.jp

中部森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
森林管理署等	所在地	電話	E-mail
富山森林管理署	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	076-424-4931	c_toyama☆maff.go.jp
北信森林管理署	長野県飯山市大字飯山1090-1	0269-62-4141	c_hokushin☆maff.go.jp
中信森林管理署	長野県松本市島立1256-1	0263-47-4751	c_chushin☆maff.go.jp
東信森林管理署	長野県佐久市大字臼田1822	0267-82-2036	c_tohshin☆maff.go.jp
南信森林管理署	長野県伊那市山寺1499-1	0265-72-7777	c_nanshin☆maff.go.jp
木曾森林管理署	長野県木曾郡上松町大字上松1丁目4番地1	0264-52-2083	c_kiso☆maff.go.jp
木曾森林管理署 南木曾支署	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	0264-57-2400	c_nagiso☆maff.go.jp
飛騨森林管理署	岐阜県高山市西之一色町三丁目747-3	0577-32-0101	c_hida☆maff.go.jp
岐阜森林管理署	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	0576-62-3121	c_gifu☆maff.go.jp
東濃森林管理署	岐阜県中津川市付知町8577-4	0573-82-2108	c_tohno☆maff.go.jp
愛知森林管理事務所	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	0536-22-1101	c_aichi☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

近畿中国森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
石川森林管理署	石川県金沢市朝霧台2丁目21番地	050-3160-6100	kc_ishikawa☆maff.go.jp
福井森林管理署	福井県福井市春山1丁目1番54号 福井春山合同庁舎8F	050-3160-6105	kc_fukui☆maff.go.jp
三重森林管理署	三重県亀山市本町1丁目7番13号	050-3160-6110	kc_mie☆maff.go.jp
滋賀森林管理署	滋賀県大津市瀬田3-40-18	050-3160-6115	kc_shiga☆maff.go.jp
兵庫森林管理署	兵庫県宍粟市山崎町今宿100-1	050-3160-6170	kc_hyogo☆maff.go.jp
和歌山森林管理署	和歌山県田辺市新庄町2345-1	050-3160-6120	kc_wakayama☆maff.go.jp
鳥取森林管理署	鳥取県鳥取市吉方109 鳥取第3地方合同庁舎2F	050-3160-6125	kc_tottori☆maff.go.jp
島根森林管理署	島根県松江市向島町134番10 松江地方合同庁舎6F	050-3160-6130	kc_shimane☆maff.go.jp
岡山森林管理署	岡山県津山市小田中228-1	050-3160-6135	kc_okayama☆maff.go.jp
広島北部森林管理署	広島県三次市十日市中2丁目5-19	050-3160-1000	kc_hokubu☆maff.go.jp
広島森林管理署	広島県広島市中区吉島東3-2-51	050-3160-6145	kc_hiroshima☆maff.go.jp
京都大阪森林管理事務所	京都府京都市上京区西洞院通り下長者町下ル丁子風呂町102	075-414-9822	kc_kyoto☆maff.go.jp
奈良森林管理事務所	奈良県奈良市赤膚町1143-20	050-3160-6150	kc_nara☆maff.go.jp
山口森林管理事務所	山口県山口市野田35-1 山口野田合同庁舎2F	050-3160-6155	kc_yamaguchi☆maff.go.jp

四国森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
徳島森林管理署	徳島県徳島市川内町鶴島239-1	088-637-1230	shikoku_tokushima☆maff.go.jp
愛媛森林管理署	愛媛県松山市朝美2丁目6番32号	089-924-0550	shikoku_ehime☆maff.go.jp
四万十森林管理署	高知県四万十市中村丸の内1707-34	0880-34-3155	shikoku_shimanto☆maff.go.jp
嶺北森林管理署	高知県長岡郡本山町本山850	0887-76-2110	shikoku_reihoku☆maff.go.jp
高知中部森林管理署	高知県香美市物部町大栃1539	0887-58-3131	shikoku_tyubu☆maff.go.jp
安芸森林管理署	高知県安芸市川北乙1773-6	0887-34-3145	shikoku_aki☆maff.go.jp
香川森林管理事務所	香川県高松市上之町2-8-26	087-866-6622	shikoku_kagawa☆maff.go.jp

九州森林管理局管内の森林管理署・支署・森林管理事務所連絡先			
福岡森林管理署	福岡県福岡市早良区百道1-16-29	092-843-2100	ky_fukuoka☆maff.go.jp
佐賀森林管理署	佐賀県佐賀市成章町2-11	0952-26-1111	ky_saga☆maff.go.jp
長崎森林管理署	長崎県諫早市栗面町804-1	0957-41-6911	ky_nagasaki☆maff.go.jp
熊本森林管理署	熊本県菊池市隈府907	0968-25-2101	ky_kumamoto☆maff.go.jp
熊本南部森林管理署	熊本県人吉市西間上町2607-1	0966-23-3311	ky_kumanan☆maff.go.jp
大分西部森林管理署	大分県日田市中城町1-1	0973-23-2161	ky_oitaseibu☆maff.go.jp
大分森林管理署	大分県大分市王子北町3-46	097-532-9281	ky_oita☆maff.go.jp
宮崎北部森林管理署	宮崎県日向市大字日知屋17371-1	0982-52-2191	ky_miyahoku☆maff.go.jp
西部児湯森林管理署	宮崎県西都市大字妻909-5	0983-43-1377	ky_saitokoyu☆maff.go.jp
宮崎森林管理署	宮崎県宮崎市柳丸町388-5	0985-29-2311	ky_miyazaki☆maff.go.jp
宮崎森林管理署都城支署	宮崎県都城市立野町3655-1	0986-23-4566	ky_miyakonojyou☆maff.go.jp
宮崎南部森林管理署	宮崎県日南市鉄肥5-3-45	0987-25-1115	ky_miyanan☆maff.go.jp
北薩森林管理署	鹿児島県薩摩郡さつま町轟町35-3	0996-48-4900	ky_hokusatsu☆maff.go.jp
鹿児島森林管理署	鹿児島県鹿児島市浜町12-1	099-247-7111	ky_kagoshima☆maff.go.jp
大隅森林管理署	鹿児島県鹿屋市下城町2926-3	0994-42-5217	ky_oosumi☆maff.go.jp
屋久島森林管理署	鹿児島県熊毛郡屋久島町安房166-5	0997-46-2111	ky_yakushima☆maff.go.jp
沖縄森林管理署	沖縄県那覇市壺川3丁目2-6壺川ビル3階	098-918-0210	ky_okinawa☆maff.go.jp

※ メールアドレスの「☆」を「@」に置き換えてください。

国有林（森林管理局・署等）による
市町村森林行政支援事例集（2025年2月版）

2025年2月19日 発行

編集・発行

林野庁経営企画課

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL: 03-3502-8347

Mail: minkokurenkei@maff.go.jp (民国連携担当) ☆→@